



大分の青少年

令和7年度大分県青少年健全育成大会

11月17日（月）にトキハ会館ロースの間で、令和7年度「大分県青少年健全育成大会」を開催しました。この大会は、青少年育成県民運動の一層の高揚に向け開催するもので、青少年健全育成に功績のあった団体・個人の皆様に佐藤 樹一郎会長（大分県知事）より表彰状の授与を行いました。

続いて、少年の主張大分県大会で最優秀賞を受賞した島村 音羽さん（竹田市立竹田中学校3年）から、「逃げた先に見えた夢」の演題で発表があり、会場から大きな拍手が送られました。

式典後には、学校法人道徳学園初代理事長安東 敏真氏の「青少年活動によって作られた私の一生」と題した講演会を行いました。「青少年の健全育成に尽力する」ことを信条として、大分県青少年育成県民会議副会長や大分県青少年団体連絡協議会初代事務局長（2代目会長）、大分県少年の船団長等を歴任し、約60年の長きにわたり青少年の健全育成に取り組まれた経験から紡ぎ出される、興味深いエピソードの数々に出席者は引き込まれていました。



佐藤 樹一郎 会長の挨拶



安東 敏真 氏の講演



島村 音羽 さんの発表

大分県青少年育成県民会議会長表彰

■ 青少年団体の部（1団体） ■

みわみどりの少年団

（代表：冷川善幸様）

■ 保護育成団体の部（1団体） ■

竹田地区少年警察ボランティア協会

（会長：工藤厚憲様）

■ 保護育成者の部（2名） ■

光来出 忠司 様

（日本ボーイスカウト大分県連盟）

村上 実樹 様

（ガールスカウト大分県連盟）



工藤厚憲氏

冷川善幸氏

光来出忠司氏

村上実樹氏

発行：大分県青少年育成県民会議・大分県
（大分県大分市大手町3-1-1 大分県生活環境部生活環境企画課内（TEL097-506-3075）

ホームページ：http://.pref.oita.jp/soshiki/13000/seisyounenikuseijigyo.html

E-mail：oita.patrol@gmail.com



青少年育成県民会議会長表彰受賞者の活動紹介

「青少年育成県民会議会長表彰」を受賞した団体・個人の活動や受賞の感想を紹介します。

みわみどりの少年団（青少年団体の部）

みわみどりの少年団は平成2年の結成以来、三和小学校5・6年生（現在24名）を対象に森林に親しむ活動を行っています。

令和7年度は、これまでのキャンプや植樹のほかに、近隣の龍体山でのフィールドワークで、樹木調査・樹木のネームプレート付けを行いました。子どもたちは、樹木の観察とともに、どんぐりや松ぼっくりを拾い集めて楽しんでいました。

樹木のネームプレートによって、龍体山が多くの人に親しめる森林になることを願っています。



竹田地区少年警察ボランティア（保護育成団体の部）

この度は、令和7年度大分県青少年育成県民会議会長表彰という大変名誉ある表彰を当協会に賜り、誠に光栄に存じます。

当協会は、昭和55年に結成され、現在39名の少年警察ボランティアで構成されています。

当協会では、毎月2回以上、竹田地区における少年補導活動を計画し、少年補導員がそれぞれ熱意を持って少年補導活動に参加しているほか、祭事等においても積極的に少年補導活動を実施しています。

今後もこの受賞を糧に、より一層青少年の健全育成に貢献できるよう尽力してまいります。



光来出忠司氏 日本ボーイスカウト大分県連盟（保護育成者の部）

私が所属するボーイスカウト大分第2回は、大分市府内町に本部があり、スカウト、成人指導者を合わせ、現在77名が活動をしています。

ボーイスカウトは、「人と地球によりよい未来を」を合言葉に、学校や家庭では体験できない「長期間のキャンプ」「田植え・稲刈り体験」「募金活動」などを、幼稚園年長児から大学生年代までの5つの隊ごとに行っています。

これからも体験から学ぶボーイスカウト活動で、大分県の青少年育成活動に取り組んでまいります。



村上実樹氏 ガールスカウト大分県連盟（保護育成者の部）

このたび、青少年育成県民会議会長表彰という栄誉ある賞をいただき、身の引き締まる思いです。

これまでガールスカウト活動を続けてこられたのは、県連盟・12団の仲間との絆、そして、地域の皆様の温かいご支援とご協力があったからこそと、心より感謝申し上げます。

今後も子どもたちがスカウト活動を通じて、笑顔で健やかに成長し、未来を担う女性となる力を養うことができるよう、微力ながら励んでまいりたいと思います。





秋のこどもまんなか月間

「県民総ぐるみあいさつ運動」

子どもが健やかに育つため、また、青少年問題の解決を進めるためには、まず大人がこどもの手本となって模範を示すことが大切です。

大分県青少年育成県民会議では、「大人が変われば子どもも変わる」県民運動に取り組み、その一環として「県民総ぐるみあいさつ運動」をおこなっています。11月の「秋のこどもまんなか」月間には、5日に「おおいた教育の日」推進大会の会場、20日に大分駅とガレリア竹町であいさつ運動を行いました。

大分駅とガレリア竹町では、近隣の高校生も参加し、元気よく大きな声で道行く人にあいさつを行い、青少年の健全育成を呼びかけました。



「教育の日」あいさつ運動（日出町）



大分市内でのあいさつ運動

令和7年度「大分県少年の翼」

県では、青少年健全育成の一環として、「大分県少年の翼」を実施しています。

今年度は、県内各地から小・中・高校生235人が班を結成し、沖縄県内で様々な体験活動に取り組みました。ブセナ海中公園や国際通りでは、沖縄の自然や文化を体感し、ひめゆり平和祈念資料館や大分の塔では戦争の歴史や平和について学びました。また金武町では、沖縄の伝統芸能の鑑賞や同年代の子ども達と交流会を行い、大変貴重な経験となりました。

中学生の班長・副班長が中心となり、助け合いながら過ごした4日間では、仲間との絆が生まれ解団式の際には別れを惜しむ姿が見られました。参加した青少年が、豊かな体験を通じて得た力を今後の社会生活で生かしてくれることを願っています。

日程 本研修 12月25日（木）～28日（日）

場所 沖縄県（那覇市、恩納村、糸満市、金武町）

参加者

小学生（団員）	187名
中学生（副班長）	24名
高校生（班長）	24名
成人（スタッフ）	42名
計277名	



大分の塔での平和集会



グラスボート体験



金武町出会い交流会



ファイナルパーティー



ブセナ海中公園



ひめゆりの塔



国際通り



解団式

市町村民会議の取組

由布市（由布市青少年健全育成市民会議）



あいさつ運動



交流研修会

由布市青少年健全育成市民会議は、挾間町、庄内町、湯布院町の3町の市民会議から構成されており、各地域市民会議との情報共有と連携を図りながら、地域の実情に応じた取り組みを推進し、青少年が健やかに成長できる環境づくりに取り組んでいます。

主な取り組みとして、あいさつ運動や見守り活動、青少年健全育成に関する啓発活動を行うとともに、公民館まつり等の地域行事に参加し、ポップコーンや綿菓子の販売を通して、地域住民との交流を深めています。

また、地域の枠を超えた活動推進のため、3町の市民会議委員が集まり交流研修会を開催しました。講演を通して、地域の子もたちとの関わり方について学び、各地域市民会議の取り組みについて情報交換を行いました。

今後も、地域のつながりを大切にしながら、次代を担う青少年が安心して成長できる環境づくりを進めていきます。

宇佐市（宇佐市青少年健全育成市民会議）

宇佐市青少年健全育成市民会議は、青少年に関わる関係団体の代表と各中学校区に設置された7つの地区協議会で構成されています。

各地区協議会では、年2回定例会を実施し、各地域の子どもの様子についての情報交換を行っており、祭会場でのパトロールや情報交換で出た課題に取り組む協議会もあります。

また、市民会議では、各関係団体が青少年を取り巻く現状をより理解し、各自の活動を推進するため、総会の終了後に講演会を実施しています。

今後も、家庭・地域・関連団体が連携して子どもを育てる機運を醸成するため、現在の取り組みを引き続き実施するとともに、各地域での活動の推進に貢献するためどのような取り組みができるのか検討していきたいと考えています。



令和7年度講演会



講演会演題

「若者を狙ったネット関連トラブルの現状」

津久見市（津久見市青少年健全育成市民会議）



総会の様子



こどもの安全を考える市民講演会

津久見市青少年健全育成市民会議では、インターネット関連のトラブルや非行、犯罪被害などの様々な問題から子どもたちを守るため、地域ぐるみで青少年を見守り育む環境づくりを推進しています。

例年、年度初めの総会で当該年度の取り組みについて委員間で確認を行った後、青少年の健全育成に関わる有識者を招へいして研修会を行い、青少年に関わる大人の意識強化を図っています。

その他の例年の主な取り組みとしては、毎月第3金曜日に市内各学校やPTA、市民会議委員などの協力のもと、街頭あいさつ運動を実施しています。

また、11月には青少年健全育成や子ども支援に関わる有識者を講師に迎え、福祉部局と共同で「子供の安全を考える市民講演会」を開催しています。